教材リサーチⅡ

第4講 「多視点映像教材による主体的な学習の支援」

久世 均(岐阜女子大学)

【目的】

小学校における器械運動の学習で、児童が自己の能力に適した技を選んで主体的に身につけるための支援として、児童・教師が簡単に操作でき、必要な部分を繰り返し見ることができる模範演技のデジタルコンテンツを考える.

【学修到達目標】

■ 小学校の器械体操における多視点映像教材の効果ついて説明できる。

■ 主体的な学習と多視点映像教材との関係について説明できる。

- ① 運動内容を映像教材の連続写真や D V D などから理解する.
- ②試技し,自己の技能の程度を把握する.
- ③取り組む技を決める.
- ④ DVDなどを活用して技のポイントをつかみ,互いに学びあう.



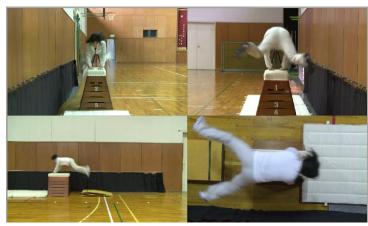


図2 跳び箱運動(多視点映像教材)

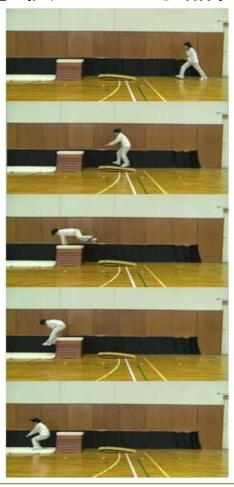




図4 残像効果を付けた映像

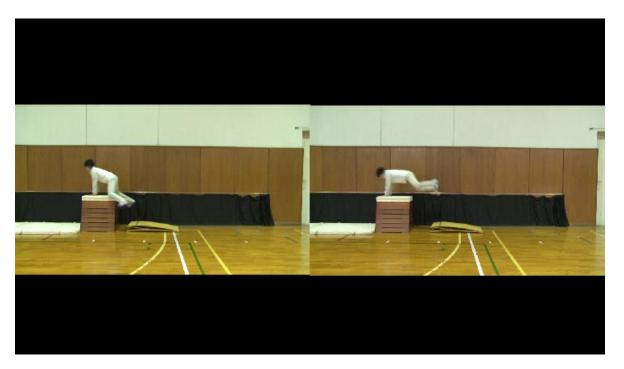


図5 比較画面

課題

1. 小学校の器械体操における多視点映像教材の効果ついて具体的に説明しなさい.

2. 主体的な学習と多視点映像教材との関係について具体的に説明しなさい.

3. 個別最適な学びにおける多視点映像の効果について具体例を挙げて説明しなさい.

【目的】

小学校における器械運動の学習で、児童が自己の能力に適した技を選んで主体的に身につけるための支援として、児童・教師が簡単に操作でき、必要な部分を繰り返し見ることができる模範演技のデジタルコンテンツを考える.

【学修到達目標】

■ 小学校の器械体操における多視点映像教材の効果ついて説明できる。

■ 主体的な学習と多視点映像教材との関係について説明できる。

教材リサーチⅡ

第4講 「多視点映像教材による主体的な学習の支援」

久世 均(岐阜女子大学)